

県平和委員会 第2回理事会報告

「新聞意見広告」の個人賛同者が1,247名に!

第2回理事会は1月23日午後1時から開催しました。22名の代表理事・常任理事・理事が県内各地から。コロナ感染症対策として何枚かの窓を開放しておこない、午後3時には閉会となりました。

水戸西平和の会の神原要さんが議長に選出され、近藤輝夫代表理事の開会あいさつからはじまりました。続いて篠原事務局長が情勢及び方針を提案。情勢のポイントは3つです。

①憲法「改正」に前のめりになっている岸田文雄首相の危険性 ②マスコミの権力監視が弱まっている ③新聞意見広告賛同金募集などの日常活動の中で様々な取り組みが生まれ仲間をふやす原動力になっているなどを報告しました。また、「新聞意見広告」の個人賛同者は1,247名に上り、新しい事務局体制を支援していただいたことに謝意を表しました。

■主な方針提起は次の通りです。

- 憲法改悪を許さない全国署名＝会員一人5名以上とし5千筆を目標とする
- 飯田美弥子弁護士(代表理事) 連続憲法講座(県平和委員会&うぶすな法律事務所共催)
  - ・「2月26日」、「3月26日」、「4月23日」、「5月28日」の4回。
  - ・オンラインで実施。
  - ・登録は県平和委員会までお願いします。(029-251-2806)
- 百里初午まつりに参加しよう(2月11日 11:00~)
- 2022年憲法フェスティバル会場(5月3日)＝国際会議場(つくば市)
- 核兵器禁止条約の署名・批准を求める自治体での「意見書採択」に取り組む
- 土地利用規制法廃止(9月1日施行)を求める「意見書採択」に取り組む
- 仲間づくり＝仲間を大事にして地域・職場から反戦平和を求める運動を継続する
- 会員の「Eメールアドレスの登録」をすすめる。
- 個人宛郵送が必要な場合、郵送料として30円(切手代63円の半額)負担する

■質問意見等は延べ13名からありました。

- ・全国署名を集める場合はチラシや音の宣伝が効果的。また県平和委員会の活動を知ってもらうためにもチラシが必要ではないか。若者は気候変動、ジェンダー平等、中国の覇権主義などに関心を持っている。
- ・財界は原発を進めると大合唱しており、東海第二原発再稼働反対の世論を高めるために「県民投票条例制定を求める署名」について情報を整理してもらいたい。署名集めは知り合いや地域の方をお願いし大変だった。市役所前、スーパーマーケット前で買い物客に署名をお願いし、少し軽減できたという体験がある。もう一回やれば全国初となる。

・土地利用規制法は、私有財産を侵害するものだ。自治体の首長は、内閣総理大臣の命令を拒否できない。5年立って付則が改変されると大変なことになる。今から計画を立て組織的に、意見書採択に取り組んでもらいたい。

・オンライン化を進めるとあるが、会議は社会活動、平和活動の原点。顔を見て実施できるよう対策を立て全力をあげてやっていただきたい。

・「憲法改悪を許さない全国署名」はいろんな団体からおりてきている。県平和委員会には署名数を整理して報告すればよいのか。世論は「憲法改正が必要じゃないか」という意見もある。署名が集めづらい。1時間で5名だったこともある。どうやって署名を集めるか。新聞意見広告賛同者リストを配りながら家族などに署名をお願いしようと思っている。

・「憲法改悪を許さない全国署名」はいろんな団体からおりてきている。県平和委員会には署名数を整理して報告すればよいのか。世論は「憲法改正が必要じゃないか」という意見もある。署名が集めづらい。1時間で5名だったこともある。どうやって署名を集めるか。新聞意見広告賛同者リストを配りながら家族などに署名をお願いしようと思っている。

■会員が集う。署名や募金を集める。日程や取り組みの段取りをつくる。そのために会員向けニュースの発行や学習資料の提供など、様々な工夫と苦勞が語られた理事会となりました。

▶新聞意見広告 ミニ版裏面 賛同者リスト



<お詫び>

新聞意見広告賛同者個人名について記載漏れがありました。深くお詫びいたします。

・「つくば市平和委員会」、「石島 巖さん」と「大島一明さん」(下館平和委員会)、「立原弘一さん」(鹿行平和委員会)、「石引正則さん」を追加致します。

《県事務局長 篠原 睦》

# 「新基地建設反対」の民意は明らかでも岸本氏の猛追は及ばず 秋の沖縄県知事選も「オール沖縄」に連帯!

名護市長選挙は、「オール沖縄」から岸本ようへい氏が立候補し、辺野古新米軍基地建設反対や米軍再編交付金に頼らない保育料の無料化などを訴えましたが、自公政権が推薦した現職の渡具知武豊市長が再選しました。

自公政権は、県知事選や県民投票で示された沖縄県民の辺野古新基地建設反対の民意を無視し、埋め立て工事を強行してきました。大浦湾にはマヨネーズ状とも言われる軟弱地盤が広がっており、莫大な税金を投入しても新基地建設の完成は見通せません。玉城デニー県知事が、地盤改良のための設計変更を不承認としたことで、政府は大浦湾側の工事ができない状況となります。渡具知氏は「国と県との係争の推移を見守る」として、新基地建設問題には「中立」を装ってきました。

岸本氏の猛追は及びませんでした。1月18日報道の各

社世論調査でも「新基地建設」(朝日新聞一反対54% 賛成24% 琉球新報一反対63% 容認33%など) 反対が明らかになっており、民意は揺らいでいません。秋には沖縄県知事選があります。引き続き「オール沖縄」と新基地建設反対の運動に連帯しましょう。

県平和委員会は、岸本ようへい後援会に「寄せ書き」や、多数の平和の会や個人から寄せられたカンパを送金しました。感謝申し上げます。《県事務局長 篠原 睦》



▲名護共同センターニュース380号訂正版

## ✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿ 新しい会員からの声 ✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿

はじめまして。このたび茨城県平和委員会に入会させていただきました鈴木繁騎と申します。うぶすな法律事務所で事務局員をしております。県平和委員会共同代表の飯田美弥子先生の法律事務所です。

法律事務所に勤めていますと、相続、労働問題、債務整理、離婚など多種多様なトラブルを抱えた方がいらっしやいます。先生は相談者に対して、「権利意識」をしっかり持つように話すことが、度々あります。先生のもとで

働きながら、私も権利意識が低い自負(?)があります。そのうち「ポーっと生きてんじゃねえよ!」とチョコちゃんばりに叱咤されてしまいかねません。

平和委員会の先輩方は、多くの問題意識・権利意識を持って、様々な活動をなされているとお聞きしております。「意識低い系」の若輩者ではありますが、ご指導ご鞭撻お願いいたします。

《さくらのまち日立平和の会 鈴木繁騎》

## 「百里・九条の丘 看板設置進む」 《百里平和委員会》《百里の会》

1月30日は寒いながらも暖かい日射しに恵まれた一日でした。今までで最多となる13人の参加を得て、前回に引き



続き「自衛隊は憲法違反」の文字を描く作業を行い、8枚すべての看板を完成させることができ、大看板制作が完了しました。2月11日の初午まつりで、この看

板をお披露目することが出来そうです。

次回は、「九条の丘」に集合して、古い看板の撤去作業を行います。その後に新しい看板の設置です。丘の斜面での作業ですから少し手間取ることも予想されます。多くの方々の参加をお願いします。

《「百里の会」事務局長 栗又 衛》

**日 時** 2月27日(日) 9:30~ (雨天延期)  
**作業内容** 「九条の丘」の大看板の撤去作業  
**必要な物** 作業できる服装 ※昼食は用意します  
**連絡** 梅沢 優 080 1172 3075  
 栗又 衛(事務局長) 090 2213 8339

